

『生物と生命倫理の基本ノート』 第3版2刷
正誤表
(2020年1月現在)

このたびは上記書籍をご購入いただきまして誠に有難うございます。
本書に以下の誤りがございましたので、深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

株式会社 金芳堂

| 訂正箇所 | 誤 | 正 |
|------|------------|--------------------|
| 60 頁 | Q3、②の治療薬 | 総生存年数は 20 年 |
| | | 総生存年数は 30 年 |
| 76 頁 | 表 1 出生前診断法 | 次ページ参照 |

表 1 出生前診断法

| | 検査の種類 | 実施時期 | 検査対象の疾患 | 方法 | 危険性（侵襲性） |
|-------------|---------------------------------------|--------------|-------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 確定診断 | 羊水検査 | 妊娠 15 週以降 | 染色体異常（主にダウン症）・代謝異常など | 羊水中に浮遊している胎児由来の細胞を培養 | 約 1/300 の確率で流産 |
| | 絨毛検査 | 妊娠 9 週～11 週 | 染色体異常（主にダウン症）・代謝異常など | 胎盤絨毛の一部を採取 | 検査によ胎児奇形・流産誘発率は 1/100 |
| | 胎児臍帯血検査 | 妊娠中期～後期 | 胎児水腫・遺伝性血液疾患・染色体異常（主にダウン症） | 臍帯や胎盤表面の血管から採血 | 採血部位からの出血 |
| 確定診断になり得る検査 | 通常超音波検査 | 妊娠初期～後期 | 胎児の発育状態 | 画像診断の一つ | 母体への危険なし |
| | 超音波画像検査（胎児形態異常スクリーニング ^{注1} ） | 妊娠初期～後期 | 胎児の発育状態・口唇口蓋裂二分脊椎・横隔膜ヘルニア・短肢・無脳症など、主に形態に異常を持つ疾患 | 画像診断の一つ | 母体への危険なし |
| 確率診断（非確定診断） | 遺伝学的超音波画像検査 ^{注2} （NT） | 妊娠初期 | 染色体異常（主にダウン症） | 超音波断層法を用いて頸部の厚みをはかる | 母体への危険なし |
| | 母体血清マーカー検査 | 妊娠 15 週～20 週 | 染色体異常（主にダウン症）二分脊椎・無脳症・開放性神経管奇形など | 母体血を採取し、ホルモン・タンパク量を測る | 母体への危険なし |
| | 新型出生前診断（NIPT） | 妊娠 10 週以降 | 染色体異常（主にダウン症） | 母体血を採取し胎児の DNA 断片を分析 | 母体への危険なし |

注 1) 超音波検査の中でも、通常超音波検査（妊婦健診での超音波検査）と胎児形態異常を目的とした「胎児形態異常スクリーニング」は確定診断となりうるとされる場合がある（市塚ら、2019）*1。

注 2) 超音波検査の中で、遺伝学的超音波検査（NT〔胎児後頭部の浮腫〕測定）の検査は確率診断に分類される（市塚ら、2019）。このほかの超音波ソフトマーカーには、鼻骨低形成（欠損）・三尖弁逆流などがあり、すべて確率診断である。

*1 市塚清健ら、2019、「胎児超音波検査において遺伝性疾患が疑われる場合の遺伝カウンセリングの注意点」『産婦人科の実際』68（2）：181-185

生物と生命倫理の基本ノート（第3版1刷）正誤表

このたびはご購入いただきまして誠に有難うございます。本書に誤りがございましたので、深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

2019年1月22日

第1刷（2019年1月22日）

| 訂正箇所 | 誤 | 正 |
|-----------------------------------------------|-------------------|----------------------------|
| 38頁 3-2 変容する「優生学」、2 段落 目 1 行目 | 優性学 | 優 生 学 |
| 45頁 2. 医療におけるパターナリズム (父権主義), 下から 2 行目 | 人体事件 | 人体 実 験 |
| | インフォームド・コンセ ント | インフ ォ ームド・コンセ ント |
| 66頁 図 6 タイトル | 胎外授精型代理母 | 体外 受 精型代理母 |
| 123頁 2-3 リビング・ウィルの存在と 患者の意思, 1 段落目 4 行目 | リビング・ウイル | リビング・ウ ィ ル |
| 124頁 下から 2 行目(3-1 尊厳死法制 化への動き, 1 段落目 1 行目) | | |
| 126頁 下から 5 行目(4-1 安楽死・尊厳 死を肯定する背景, 5 段落目) | 武力闘争 | 武力 紛 争 |
| 140頁 や行 | 優性思想 | 優 生 思想 |